



人権の花「ひまわり」

29

シリーズ

じんけんの絆

性別と役割の「当たり前」を変える

福岡県男女共同参画センターあすばる館長や九州初の女性町長などの経歴を持つ、市男女平等政策審議会会長の中嶋玲子さんに話を聞きました。

地位が低かった農村女性

結婚を機に、夫の両親と共に農業に携わることになりました。そこで目の当たりにしたのは、農村の女性の地位の低さでした。当時、私が住んでいた地域では農業は男性中心。女性は単なる労働力としてしか見られていませんでした。

例えば、梨の収穫の時、^{せんてい}剪定作業ができるのは男性だけ。女性にはできないはずがないと決め付けられていたのです。当時は、「女性は結婚すると家に入って男性に従う」という考え方が強く、農作業でも家の中でも、私に発言力はありませんでした。

女性自身が力を付ける

当時は、仕方がないことだと思っていました。しかし、平成3年に県で最初の女性農村アドバイザーに就任して、考え方が変わりました。私以外のアドバイザーを見ていて驚いたのは、自分の意見をしっかり

主張して、生き生きと農業に取り組んでいたこと。女性は言われたことをやるだけと思込んでいた私は、自分で考え、意見を言っていたらうれしく感じました。

今は共働きの夫婦が多くなり、家事や育児を担う男性も増えつつあります。以前は、男性が働き、女性が家事をすることに疑問を持つ人は少なかったのです。世代間の違いはあるものの、社会全体の意識は変わってきています。しかし、この「当たり前」を変えるのは難しく、時間がかかります。

地域から変えていく

まだ、社会や地域では、性別で役割を決める考え方が残っています。例えば、私は、昨年の九州北部豪雨で被災しました。復興に女性の参画は欠かせません。しかし、地域や自治会の役員の多くは男性。本当に必要とされる復興につなげるには、日頃からの男女の対等な関係づくりが必要だと思います。

女性がまちづくりの方向性など、物事を決める過程に関わり、意見を言えるようになってほしい。男女平等は人権の基本。家庭も職場も地域社会も、あらゆる分野の担い手は市民全員なのです。社会に男女平等の意識が根付き、その人らしさを尊重し合うことが「当たり前」になってほしいです。

男女平等政策課
(☎0942・30・9044、FAX 0942・30・9703)



昭和28(1953)年生まれ。朝倉市在住



久留米市美術館

とき・ひと・美をむすぶ

市美術館のイベントや所蔵作品を紹介します。

椿貞雄の可憐な絶筆

ガラスの瓶に水がたっぷりと注がれ、一輪の白いツバキがやや無造作に生けられています。

このツバキの花は、病床にあった椿貞雄が見舞いにももらった物で、入院する日の朝、迎えの車が来るまでの合間に一気に描いたとされています。柔らかな花びらと青々とした固い葉の質感、さらに水の透明感が、無駄の無い素早いタッチで捉えられており、花という生命への画家としての深い愛情と、自らの死を予感してもなお描きたいという、美への強い情熱が感じられます。

椿貞雄は、自分の姓にちなんでツバキの絵を多く描いていますが、このツバキの花の姿には、飾らない人柄だった彼自身のイメージが重なります。その意味でも、この絶筆は最後の自画像でもあったと言えるのではないでしょうか。【学芸員：稲富景子】

市美術館 (☎0942・39・1131、FAX 0942・39・3134)

1957年 椿貞雄(椿花図(絶筆)) 米沢市上杉博物館



子どもたちと、まちと、文化の明日を元気にする

久留米シティプラザ



シティプラザの主催・提携イベントを紹介します。

だれでもワークショップ音楽編 参加者募集

【0歳からのクラシック】 ■日時 7月7日(土) 11時～11時45分 ■対象 子どもと家族 ■内容 楽器の説明、演奏と絵本の読み聞かせなど ■料金 500円

【大人のためのミニコンサート】 ■日時 7月7日(土) 14時～15時 ■対象 小学生以上 ■内容 バイオリンとピアノの演奏 ■料金 1,000円

いずれも会場はザ・グランドホール。出演はバイオリン・早稲田桜子、ピアノ・早稲田真理。定員は各40人・抽選。申込締切は6月7日(土) (必着)。申込方法は申込先に連絡。詳しくはホームページで公開。

市久留米シティプラザ (☎0942・36・3000、FAX 0942・36・3087、[✉kcp-j@city.kurume.fukuoka.jp](mailto:kcp-j@city.kurume.fukuoka.jp))

不思議の国のアリス

■日時 8月15日(水) 16時～。16日(木) 11時30分～、15時～ ■会場 久留米座 ■内容 NHK「からだであそぼ」の出演などで人気のダンサー・振付家の森山開次が振付・演出。不思議で愉快なダンサーたちが勢ぞろい。へんてこりんなダンスと言葉のワンダーランド ■料金 3,000円、4歳～高校生 1,000円、親子券 3,500円 ■一般発売 6月9日(土) 10時・シティプラザ窓口・ホームページ。3歳以下は入場できません



MICE 情報

※ MICE (マイス) とは、多くの集客・交流が見込まれる会議 (Meeting)、研修旅行 (Incentive Travel)、学会や国際会議 (Convention)、展示会や見本市 (Exhibition/Event) の頭文字を取った言葉です

シティプラザで開催される MICE を紹介します。

- 5月24日(木)、25日(金)・第19回九州ブロック 介護老人保健施設大会 福岡 (関係者延べ2,400人参加)

市公益社団法人福岡県介護老人保健施設協会 (<http://qrt19.com/>)
- 5月27日(日)～31日(木)・公益社団法人日本顕微鏡学会 第74回学術講演会 (関係者延べ2,800人参加)

市西日本企画サービス (☎0942・44・5800、FAX 0942・44・6655)